



マルチメディアゾーンを利用する

- ✓ 学情センター5F は、DVD・CDなどの映像・録音資料、インターネット、図書・雑誌など様々なメディアを利用して学習できるマルチメディアゾーンです。
- ✓ グループ学習のためのスペース“ラーニングコモنز”で、パソコン・資料・ホワイトボードなどを使って、グループディスカッションやプレゼンの練習ができます。(学内者・大阪府立大学所属の方限定)
- ✓ 英語学習用の図書・雑誌があり、CD などを利用した語学の勉強もできます。
- ✓ DVD、ビデオなどのAV資料は貸出できません。利用手続きのうえ、AV資料視聴ルームでご利用ください。

施設/利用対象/資料・内容

施設(座席数等)	利用対象	資料(設備)・内容
■グループ学習のための共有スペース		
ラーニングコモنز	学内者・ 大阪府立 大学所属 の方	可動式机・椅子、ファミレス風ブース、ホワイトボード、プロジェクタ、大型モニター 館内の資料等を利用したグループ学習、プレゼンの練習 持ち込みPC、貸出用ノートPC（無線LANでインターネット接続可） ※大阪府立大学所属の方は、貸出用ノートPC が利用できません。
■AV資料視聴		
AV資料視聴ルーム	学内者 登録市民	DVD・ビデオ・CD の視聴
語学学習ルーム		語学学習に関連するDVD・ビデオ・CD の視聴
CD-ROM専用端末		CD-ROM・DVD-ROMの利用
マイクロ資料閲覧コーナー	全利用者	マイクロ資料の閲覧・印刷（大学連携協定のよる利用者は除く）
グループ視聴室(2室)	学内者	3～8名のグループでの利用
■講演会・研究会のためのホール		
AV ホール（最大 54 席）	学内者	9名以上の講演会・研究会、グループ学習などでの利用 持ち込みPC、貸出用ノートPC（無線LANでインターネット接続可）
■図書・雑誌		
英語学習コーナー 語学雑誌コーナー	全利用者	英語学習に関する図書や多読読み物、語学学習用雑誌 ただし、付録の視聴は学内者・登録市民のみ

- ▶ 施設・機器の利用時間は、閉館 15 分前までです。
- ▶ 卒業生の方は、マイクロ資料閲覧コーナー、英語学習・語学雑誌コーナーのみ利用できます。

❖情報教育PCルーム(学部学生・大学院学生のみ利用できます)

- ・ 情報教育PCルームでは、100 台のパソコンを設置しています。
- ・ パソコンの利用と印刷には全学認証システムのアカウントが必要です。
- ・ 大学院研修生、科目等履修生等の方は、事前に学生サポートセンターでアカウントを取得してください。
- ・ PC ルーム内のシステム相談カウンターでは、パスワードの再発行、PCルームおよびラーニングコモنز内の情報処理教育システム用パソコンに関する質問を受け付けています。
- ・ 詳しいことは、情報処理教育システムHPでご確認ください。(<https://info.ecs.osaka-cu.ac.jp/>)

ラーニングcommonsを利用する（学内者・大阪府立大学所属の方のみ）

ラーニングcommonsは、グループ学習のための共有スペースです。パソコンやホワイトボード、図書や雑誌など各種資料を使ったグループ・ディスカッションや、プレゼンの場として、ご利用ください。

- ▶ 入口のICカードリーダーに利用者カード（学生証）をかざして入室してください。
- ▶ 可動式の机・椅子は、自由に組み替えて利用できます。
- ▶ ファミレス風ブースで、リラックスしながらディスカッションも可能です。
- ▶ 大型モニターはラーニングcommons内で自由にご利用ください。短焦点プロジェクタ、ホワイトボード用マーカー、マグネットが必要な場合は5Fマルチメディアカウンターまでお越しください。
- ▶ 教職員の方は、研究会、授業等で使用することができます。予約については2Fレファレンスコーナーにご相談ください。ただし、定期的、継続的な利用のための予約はご遠慮ください。
- ▶ ガイダンスや研究会、イベント等に使用することがあります。

持ち込みPCの利用

- ▶ 学内者は無線LANでインターネットに接続することができます。全学認証システムのアカウントでログインしてください。
- ▶ 持ち込みPCのバッテリーは使用前に充電してきてください。電源はノートPC、プロジェクタの利用のために用意していますので、携帯電話や音楽機器の充電はしないでください。

2F 貸出用ノートPCの利用（学内者のみ）

- ▶ 貸出用ノートPCは館内でのみ、当日中（閉館30分前まで）利用できます。2Fメインカウンターで利用手続きしてください。印刷はできませんので、USBメモリ等に保存してください。

5F 貸出用ノートPCの利用（学内者のみ）

- ▶ 貸出には事前にWebによるPINコード登録が必要です。登録方法は情報処理教育システムHPを確認してください。
- ▶ 事前登録完了後、5Fラーニングcommonsにある自動貸出ロッカーで利用手続きしてください。手続きには学生証、スマートフォンが必要です。
- ▶ 返却した時点でデータは消去されます。必要なデータはUSBメモリ等に保存してください。
- ▶ その他、利用可能時間等、詳しいことは情報処理教育システムHPをご覧ください。

5F 配架資料

資料の種類		主な内容	配置場所	利用する場所
マルチメディア資料	映像資料(DVD・ビデオ・LD) 録音資料(CD等)	映画・演劇・音楽・ドキュメンタリー番組 語学学習資料・放送大学教材	展示コーナー 保管庫	AV資料視聴ルーム・ 語学学習ルーム 等
	テキストデータ (CD-ROM・ DVD-ROM)	辞書・事典 新聞・雑誌バックナンバー		CD-ROM 専用端末
	マイクロ資料	新聞・雑誌バックナンバー・文庫 営業報告書集成	保管庫	マイクロ資料閲覧コーナー
図書（貸出可）		英語関係・多読図書	英語学習コーナー	付録は語学学習ルームで 利用
雑誌		語学関係（英語など）	語学雑誌コーナー	

- ▶ マルチメディア資料・図書・雑誌はOPACで検索できます。

DVD・ビデオ・CDなどを視聴、CD-ROMを利用する（学内者・登録市民）

センター所蔵の DVD、ビデオなどを、AV 資料視聴ルームで視聴できます。語学学習ルームもあり、語学の CD や語学雑誌・多読図書の付録 CD を使って勉強ができます。学内者の方が 3～8 人で利用される場合はグループ視聴室をご利用ください。（「グループ視聴室・AV ホールを利用する」参照）

また、CD-ROM 専用端末で CD-ROM 等の検索をすることができます。

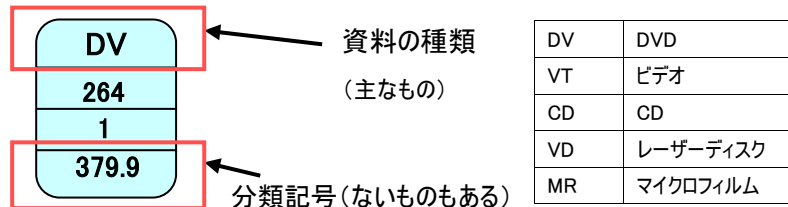
資料を探す

- ▶ 展示架の資料は種類（映像資料、音楽 CD など）で分けて配架しています。映画はタイトルの 50 音順、それ以外の資料は主題別に並んでいます。
- ▶ 資料は保管庫にも多数あります。OPAC の詳細検索画面で [資料形態] を選択して検索してください。

視聴する

- ▶ 展示架の資料を利用する場合は、「マルチメディアゾーン利用申込書」に記入し、資料・利用者カードとともにカウンターに提出してください。
- ▶ 保管庫の資料を利用する場合は、「5FAV 保管庫資料請求票」に請求記号（※）を記入し「マルチメディアゾーン利用申込書」、利用者カードとともにカウンターに提出してください。
- ▶ 利用者個人の各種資料（レンタル DVD、テレビ番組等を録画したもの、私物等）をブースで視聴することはできません。ただし、学内者の方が授業に関連する CD、DVD 等を持ち込んで視聴されたい場合は、ご相談ください。「マルチメディアゾーン利用申込書」と「持込資料申請書」に記入し、利用者カードとともにカウンターに提出してください。自主制作資料を持込される場合はカウンターで内容を確認させていただくことがあります。
- ▶ カウンターでお渡しする入室専用カードを使って入室してください。
- ▶ 1 回の利用時間は 2 時間、資料は 2 点まで持込できます。ただし、収録時間が 120 分を超える資料、または 1 作品が 2 巻に分かれているものはその収録時間内の利用ができます。

※マルチメディア資料の請求記号
資料に貼っているラベルの記号のことです。
OPAC では「DV//264//1//379.9」と
このように表示されています。



図書・雑誌（英語学習コーナー・語学雑誌コーナー）を利用する

英語学習コーナーに、英会話や英作文、TOEIC、多読図書など英語学習に役立つ図書を配架しています。また、語学雑誌コーナーには、英語などの学習用雑誌があります。サービスガイド『センターで英語学習』『英語の本を読む（多読図書）』もあわせてご覧ください。

- ▶ 図書と付録の CD は貸出できます。借りたい図書と利用者カードをカウンターにお持ちください。付録の利用は 5F カウンターにお申し出ください。
- ▶ 雑誌と付録の CD は貸出できません。学内者・登録市民の方は、付録を語学学習ルームで利用できます。「マルチメディアゾーン利用申込書」に記入し、利用者カードとともに 5F カウンターにお申し出ください。
- ▶ 5F に配架している図書を予約したときは、5F カウンターでお受け取りください。
- ▶ 貸出中図書の予約の申し込み・キャンセルは 5F カウンターでは受け付けていません。学内者の方は Web サービスをご利用ください。Web サービスを利用できない方は 2F メインカウンターで手続きしてください。

マイクロ資料を利用する（大学連携協定による利用者は除く）

- ▶ マイクロ資料はすべて保管庫にあります。OPACで検索して「マルチメディアゾーン利用申込書」と「5FAV 保管庫資料請求票」に記入し、利用者カードとともにカウンターに提出してください。
- ▶ 機器操作および印刷はご自身でお願いします。
- ▶ 印刷する際は「マイクロ複写申込書」にご記入のうえ出力してください。（有料/1枚20円）
- ▶ 複写物と「マイクロ複写申込書」を5Fカウンターにお持ちください。複写物はお預かりし、確認票のみお渡ししますので、2Fカウンターで支払を済ませてください。その後、5Fカウンターにて確認票と引き換えに複写物をお渡しします。
- ▶ マイクロ資料の複写及び支払は閉館30分前までに済ませてください。

グループ視聴室・AVホールを利用する（学内者のみ）

利用は1回につき2時間単位で、延長は利用終了時間30分前から受け付けます。

予約は30日前から受け付けます。同一グループによる予約は3回分までです。予約をキャンセルされる場合は、必ず5Fカウンターまでご連絡ください。電話でのご連絡の際には、予約者名と利用者IDが必要です。その他利用の詳細は5Fカウンターの説明をご覧ください。

グループ視聴室(3~8名 / 2室)

3~8名のグループでセンター所蔵のマルチメディア資料を視聴する際に利用できます。

- ▶ 「グループ視聴室利用申込書」にご記入の上、資料・利用者カードとともにマルチメディアカウンターに提出してください。
- ▶ 学内者の方が授業に関連するCD、DVD等を持ち込む場合は5Fマルチメディアカウンターにご相談ください。自主制作資料を持込まれる場合は事前にカウンターで内容を確認させていただきます。（「DVD・ビデオ・CDなどを視聴、CD-ROMを利用する」の項参照）

AVホール(9~54名収容)

プロジェクタ、無線LANの設備があり、研究会や勉強会、グループ学習に使用できます。

- ▶ 利用申込者は学内者に限りませんが、学情センター利用者カードを持つ方であればメンバーとして参加することができます。
- ▶ 「AVホール利用申込書」にご記入の上、利用者カードとともにマルチメディアカウンターに提出してください。利用終了時には「AVホール利用終了報告書」を提出してください。
- ▶ 会議テーブル18台、スタッキングチェア54脚です。
- ▶ 設置機器はプロジェクタ、DVDプレーヤー、CDプレーヤー、ノートPC(Windows)などです。持ち込みのノートPCからの投影もできます。プロジェクタへの出力方法は各自で事前にご確認ください。
- ▶ AVホール内では、センター所蔵資料のうち上映可作品のみ利用することが可能です（教員が授業で使用する場合はそれ以外の資料も利用可）。持ち込み資料は自主制作資料のみ可で、カウンターで内容を確認させていただくことがあります。
- ▶ 1回の利用時間は最大2時間です。研究会等でプログラムの都合上2時間を超える場合は、申し込み時にカウンターにご相談ください。